

中間支援組織の方、
おすすめです！

となりに居るよ

TSUGA/のまちの居場所の挑戦

学校でいじめにあった、両親と関係をこじらせた、
自分にあった仕事が見つからない、日本語が話せない、生活が苦しい・・・

孤立を深める理由はさまざまです。

自分を取り戻す、一步を踏み出す、
そのきっかけが見つかるまで過ごせる居場所があれば、
再び、自分の足で歩きはじめられるかもしれません。

.....

居場所同士が連携し、孤立をさせない地域づくりをめざすお話と
そうした居場所の支援について考えます。

2月7日/土 16:15 ~ 18:45

会場 東京ボランティア・市民活動センター10F会議室

2

実践報告

TSUGAノわ こども食堂・こどもカフェの試み

JA総武本線都賀駅近くの街中で、こども食堂を運営する田中さん。まちぐるみの活動についてお話しいたします。

●田中照美さん

TSUGAノわ こども食堂・こどもカフェ代表。
千葉市若葉区都賀のまちで、知的障がい者生活ホームの世話人業をしながら、2013年より【子どもを真ん中に地域のひとと人を繋げる】を活動理念に掲げこども、若者に関わる活動や居場所づくりを実践している。一般社団法人マザーズ・コンフォート理事ほか



調査結果から

1 『地域の居場所づくり
実態調査』報告

地域の居場所の活動支援の現状
を分析し可能性を探ります。

〈報告〉

熊田博喜さん
/武蔵野大学*



3

座談会

居場所を支え、つながりのある地域を。

TSUGAノわこども食堂の活動を支援する竹嶋信洋さん
を交え、居場所同士の連携やその支援について考えます。

〈登壇者〉

・田中照美さん
・竹嶋信洋さん

〈コメント〉熊田博喜さん

〈進行〉杉崎和久さん
/法政大学*

●竹嶋信洋さん

株式会社ベスト・サポート
代表取締役。



■ 日時・会場・参加費

- 分科会名：居場所を支え、つながりのある地域を
- 日 時：2026年2月7日(土) 16:15～18:45
- 参加方法：飯田橋セントラルプラザ10階会議室A・B
- 定 員：会場20名



■ 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO 2026 について

「分科会12:居場所を支え、つながりのある地域を」は

＜市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2026＞の分科会の一つです。

このフォーラムでは、暮らしの中から見えてきた社会課題について、私たちに何ができるのかを一緒に考えていきます。

今年のテーマは「これからを変える、挑戦を。～Action & Imagination～」です。みなさまのご参加をお待ちしています。

■開催期間 2026年2月7日(土)～8日(日)

■会 場 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)・ほか

■参 加 費 1分科会1,000円

会場参加・フィールドワークの3分科会以上は3,000円(オンラインへの変更不可)

* 学生(専門学校含む)または18歳未満の方は無料

■企 画 ボランティアフォーラム TOKYO2026 実行委員会

■主 催 東京ボランティア・市民活動センター

■アクセス JR総武線 飯田橋駅 西口改札右手

地下鉄 有楽町線・東西線・南北線・

大江戸線 飯田橋駅 B2b出口



■ 参加申し込み方法

○「分科会12:居場所を支え、つながりのある地域を」への参加を希望される方は、右のQRコードからお申し込みください。(同時にほかの分科会への参加も申し込むことができます)

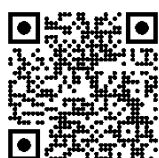
○参加費の支払いが完了すると、参加券がダウンロードできます。

○ホームページからのお申し込みが難しい方は、以下までお問い合わせください。

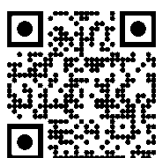


【お問い合わせ・お申し込み先】 東京ボランティア・市民活動センター 山添・高橋・杉山・吉田
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階
TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <https://www.tvac.or.jp/vf/>

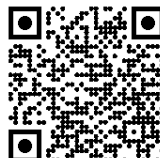
Facebook



X(旧 Twitter)



Instagram



YouTube

